平成25年8月29日

各 位

上場会社名　ミライアル株式会社
代表者　代表取締役社長 山脇　秀夫
(コード番号　4238)
問合せ先責任者　常務取締役 市居　治
(TEL　03-3986-3782)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年3月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年1月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成25年2月1日～平成25年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,900	540	590	340	33.59
今回修正予想(B)	4,100	360	440	300	29.65
増減額(B-A)	△800	△180	△150	△40	
増減率(%)	△16.3	△33.3	△25.4	△11.8	
(ご参考) 前期第2四半期実績(平成25年1月期第2四半期)	6,288	1,322	1,354	869	85.92

平成26年1月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年2月1日～平成26年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,800	1,610	1,680	1,030	101.78
今回修正予想(B)	8,900	830	950	610	60.28
増減額(B-A)	△1,900	△780	△730	△420	
増減率(%)	△17.6	△48.4	△43.5	△40.8	
(ご参考) 前期実績(平成25年1月期)	11,613	2,203	2,275	1,430	141.36

修正の理由

平成26年1月期における第2四半期累計期間および通期の業績につきましては、当社グループの主な販売先である半導体関連業界にて緩やかながらも回復の傾向が見られましたが、当初想定よりも回復のスピードが遅れていることに加え、デバイスメーカーによって需要の濃淡も異なるために、必ずしも当社製品の需要には結び付かず、売上高は減少しております。

また、費用面においては、生産量の減少に伴う固定費負担の増加に加え、下期は研究開発力強化のための材料ラボ設立、新製品開発のための設備投資を予定しており、減価償却費が増加する見込みであります。

その結果、売上高および利益が当初予想を下回る見込みであります。

以 上